

令和8年度 第5回

日南市教育委員会

会議録

令和8年8月19日（水）午前10時30分から
日南市役所・別館2階会議室5

1 会議の名称 令和8年度第5回日南市教育委員会 定例会議

2 会議日時 令和8年8月19日（水）
午前10時30分から午後12時00分まで

3 出欠確認

(1) 出席委員 北林 克彦 別府 信一 佐藤 泰信
八木 真紀子 谷口 智子
(2) 事務局 教育部長兼学校教育課長
学校教育課学校教育担当監
生涯学習課長補佐兼生涯学習係長
学校教育課長補佐兼管理係長
学校教育課管理係副主幹

4 場所 日南市役所・別館2階会議室5

5 傍聴者 1名

6 開会

【北林教育長】

皆様、お疲れ様です。定刻となりましたので、令和8年度第5回日南市教育委員会定例会議を開会します。よろしくお願いいたします。

7 出席者及び傍聴者確認

【北林教育長】

定例会議資料1ページの会次第に沿って進行いたします。出席者確認につきまして、教育委員は全員出席されております。事務局はいかがでしょうか。

【横山部長】

はい、梶渡課長が出張により不在です。他は全員出席しております。

【北林教育長】

傍聴者は本日1名お越しです。よろしくお願いいたします。

8 活動報告

(1) 教育長活動報告

【北林教育長】

続きまして、活動報告に移ります。2ページを御覧ください。

教育長活動報告について、主なものを抜粋して説明をさせていただきます。

- ① 7月27日に処平塾が開催されました。日南市の偉人に倣って、教育委員会が複数の塾を開催しますが、スタートとして中学生の社会科塾が小村寿太郎記念館で行われ、私も子どもたちの様子を見させていただきました。ちょうどフィールドワークで子どもたちが施設を見て回り、戻ってこられたところでしたが、すごく楽しんで飢肥の街のことを勉強していました。
- ② 7月29日は校長会が行われております。
- ③ 8月1日に小学生の英語を内容とした定平塾がまなびピアで行われ、宮崎国際大学の留学生の方々を講師に迎え、小学生が楽しく英語を学んでいる様子が見えました。
- ④ それから8月5日に、ALTのダニエルさんの後任として新たにレイチェルさんという方が着任されまして、辞令交付を行っております。
- ⑤ 翌日の8月6日、台風の影響で開催が心配されましたが、吾田東小学校にて日南建築業協会のボランティア活動により、構内車通路の平坦化を行っていただきました。開始前に私の方からお礼の挨拶を行ったところです。
- ⑥ 同日、飢肥小学校3年の女子児童が全国小学生レスリング大会で2位入賞のため市長表敬をされまして、私も同席いたしました。
- ⑦ 8月7日、この日は宮崎県内の教育長が宮崎市に集まり、全ての学校の先生が校務で使用する校務支援システムの更新時期のため、プロポーザル2次審査会が行われました。そして引き続き、宮崎県市町村教育長連絡協議会の研修会があり、私は第3部会ということで部活動の地域移行について、他市町村の教育長と研修・意見交換を行ってまいりました。
- ⑧ それから本日8月19日、教育委員会定例会が開催されており、午後には教育講演会が南郷ハートフルセンターで行われる予定です。

私の活動報告は以上です。

続いて委員の皆様の活動報告をお願いいたします。

(2) 委員活動報告

【別府委員】

私のほうから報告させていただきます。

8月3日、社会福祉協議会の共同募金の運営委員会に参加してきました。

こちらの会では共同募金に関する議案や活動実績などについて報告があったところです。

続きまして、昨日8月18日に小倉處平顕彰墓前祭に出席してきました。皆さん御存じかと思いますが、小村寿太郎侯をはじめ日本の国づくりに必要な人材をたくさん育てられた偉大な教育者の方で、墓前祭にあたって私自身もその功績について改めて知ることができました。なお、延岡市に治療を行った加療の地があるとのことで、今回の墓前祭にも延岡市から数名の方が参列されておりました。

来年は日南市から延岡市へも参列されるとのことで、いろいろ考えさせられることがありまして、人を育てるという点では教育委員会もそうなんですけど、教員の皆さんにとっても非常に関わりの深い方だと思いますので、この功績をもっと多くの人に関心を持っていただければいいなと思ったところです。

その後、午後からは日本赤十字社宮崎県支部日南地区の理事会に参加してきました。この理事会では実績報告や予算報告に加え、各加盟校のボランティア活動についての報告もありました。

日本赤十字社からは、各加盟校に対して1校あたり1万2千円の助成金を支出しておりまして、各学校でのボランティア活動に活用いただけるのですが、日南市では小学校が4校と中学校が7校、高校は日南学園高校が1校の合計12校が加盟しており、毎年活動報告がされていて内容を拝見すると、地域の清掃や福祉活動、それぞれの学校ですばらしいボランティア活動が行われておりまして、子どもたちの思いやり、責任感、人間力を育む大きな事業になっているなと思ったところです。

ただ一方で、加盟されていない学校があるというのが非常にもったいないなと思っていて、できるだけ多くの学校に参加していただいて、こちらの活動を通して人間力というのを育てていただきたいなと思いました。

【佐藤委員】

教育委員の活動ではありませんが、この時期は幼稚園の関係や様々な講習会が行われ、たくさん勉強させていただいたのですが、そのなかで1つ御紹介したいことが、京都大学の教授で文部科学省の技術員やこども家庭庁の審議委員もされていらっしゃる明和 政子さんが講演で話された、スタートカリキュラム関係で大切な2つについてです。

1つは子どもの育ちにアタッチメント、日本語では愛着形成と言われますが、これがすごく大事ということです。はじめの100か月にも必要で、身体的接触は本当に大切で、現代では他国でロボットが赤ちゃんのオムツ交換ができるように技術者が進めたりもしているそうですが、技術者としての発想と異なり教育者たる私たちは大きな違和感を抱かざるを得ないと。個性を持った人と人の接触があって、そこから社会を知り、人間を知り、準備信頼関係をつくっていく大事な時期の対応をAIやロボットに任せないようにしようとのことです。この教授は教えている大学生ともコミュニケーションをとられているとのことで、いざという時にくっつける人がいるというのを記憶でもいいので、作っておくことが大事とのことです。

もう1つは腸活の重要性で、脳と腸は直結しており、情緒や知的活動も腸内細菌がコントロールしていて、4歳で腸内は完成してしまうため、幼児期の食事はとても大切だということでした。

また、この講演とは別ですが日南高校の子育てに関心を持っている生徒が、私の運営する幼稚園に探究学習として来てくれますが、研究として子どもに読み聞かせをする前と後に脈拍を測ってみたり検査をされています。ただ、調査対象の子どもが数百人とかではなく5人から10人程度なので、研究の結果としては不明なことばかりなのですが、関心を持って調べていくことがすごくよくて応援したいと思いました。

そして、別の講演ですが性的マイノリティについてディスカッション形式で行われまして、現代では制服の選択制がとても広まって良いことなのですが、これで配慮は終わったような空気感があるのではないかということでした。それは1つの入口で、少数派の方たちの思いや苦しみを考える機会を作らないといけないということで、幼稚園もですが、そうだなと感じたところです。

伝え漏れましたが、先程の京都大学教授の明和 政子がこども家庭庁の審議会で、ICT教育についてかなり進められようとしています。他国では失敗している事例もありまして、読書なども大切だということをエビデンスを取って科学的な根拠でお話ししても、審議委員に科学分野は1人だけらしく、なかなか伝わらないことを嘆いていらっしゃいました。

【北林教育長】

佐藤委員が受けられた講演会等について、質問がある方はいらっしゃいますか。

【別府委員】

先程、読書の重要性のお話しがありまして、新聞にもよく話題に上がりますが以前、八木委員も言われていた朝の10分間読書の時間、やっぱり必要だと感じていまして、時間がないことは理解していても戻して欲しいなと思っています。

【八木委員】

家庭で本を読まない子は全く読みませんけど、学校の読書の時間は読まざるを得ないので、自分が読む本が定まっていて、子どものなかに読書の話題がありました。また、読書をしているほうが学力が高いという調査結果もあります。

【谷口委員】

自分から取り組まないことが多いのが読書かもしれません。夏休みの宿題でも自分の子どもだけでなく、周りの子も読書感想文を選択していないそうです。

理由として、どの本が良いかわからないらしく、その学年の対象とした本も多すぎて決めきれない子もいるとのことで、本が好きな先生が学校にいらっしゃると、先生が進めてくれたり子どもたちも楽しいそうです。

【北林教育長】

私はお盆前から今回、全ての学校に伺って教頭先生とお話しさせていただいていますが、学校で最初に校舎を少し見せていただくなかで、学校図書室がどこも充実しているなと感じました。

昔と違って現在は、内装もポップな飾り付けなどで入りやすい状態が整えられて、本を読む環境作りはできているなと感じたところです。

他に質問等はよろしいですか。

【全委員】

はい。

【谷口委員】

私は教育委員としての活動はないのですが、ちょっと保護者の立場から日南市といういろいろ関わることもできたので、子どもたちと保護者の方たちの感想をちょっとお聴きしましたので、お伝えしたいと思います。

8月1日の定平塾に私も送り迎えと開始部分、終了部分に参加しまして、担当の方とのお話して、生徒が少なくてちょっと寂しいですとおっしゃっていました。

子どもたちは申込前に勉強漬けってイメージだったようで、申込数も影響していると思いますが、実際はそんなことなく、いろんな国の先生たちが外国の写真を見せて、たとえばハワイの食べ物はこんなものがあるだとか、子どもがツアー旅行をしたような体験型の学習でしたので、保護者も含めてみんなに楽しめる内容であることをアピールしたほうが良いという意見を統一してお聴きしました。保護者としてもとても楽しかったですし、子どもはジャマイカのレゲエの音楽に興味を持つようになったほどです。

また、8月3日から5日まで姉妹都市である愛知県の犬山市との交流事業に娘が参加しまして、1人で旅をさせることに不安はありましたが、本人は日南市以外はあまり知識がなく、他県の友達と知り合ったり犬山城を見たりする経験もあり、犬山市の子どもとまた会う約束をするなど、とても良い経験ができたようでした。

私からは以上です。

【佐藤委員】

犬山市との交流は何人くらい参加されましたか。

【谷口委員】

小学4年生から6年生まで10人程度です。中学校の養護教諭の先生も参加していただいて、子どもの体調管理にも気にかけていただきました。

子どもたちは犬山市の子どもたちとご当地キャラクターについて話題が上がったようです。

【八木委員】

私も教育委員の活動ではありませんが、シンガポールに行く機会を持てまして、あちらの教育庁が運営するサイエンスセンターに伺い、千以上のメニューがあり回りきれないほどの内容と美しいデザインで、子どもたちのために力を入れてい

ることが伝わりました。宮崎でいうと科学技術センターのような、子どもたちがすぐに触れられる環境というのが素敵で、日南にないのは美術館等ですが芸術文化があるのはいいなと思いました。

また、あちらの小学生は熱帯なのに帽子を被っていませんが、大木による木陰が多く、街の造りが異なり、気候に合せた環境が整えられていました。

【別府委員】

美術館は難しいですけど、市の美術展はすごく良いので、もっと活かせると思いますね。

【八木委員】

たくさん子どもに美術や芸術に触れてほしいです。

それから、最近聞いたのですが日南高校はいま４５分授業だそうです。皆さんは御存じでしたか。７時間授業で早く終わった時間にフレキシブルで生徒が先生に質問しに行くなどされているそうです。

【佐藤委員】

JＲ日南線のダイヤ改正がありまして、朝課外や部活動時間にも影響があり、見直しを図っているようです。

【北林教育長】

探究の授業など５０分で収まらない授業が増えたりするなかで、授業時間を長くして授業数を減らす高校もあるそうで、様々な工夫をされている過程だと思います。

よろしかったでしょうか。

【全委員】

はい。

【北林教育長】

次に、前回の議事録承認です。事務局お願いします。

９ 前回の議事録承認

令和８年度第４回の議事録について承認。

10 議事

(1) 9月議会上程議案等について

(北林教育長)	(1) 9月議会上程議案等について、事務局よりそれぞれ説明をお願いします。
(横山部長)	令和8年9月補正予算要求の学校教育課概要について説明。
(佐藤補佐)	令和8年9月補正予算要求の生涯学習課概要について説明。
(北林教育長)	ありがとうございました。ただいまの説明に関して、御質問等ございませんか。
(別府委員)	すみません、多目的体育館には空調設備が導入されていますが、国スポ・障スポでは、さくらアリーナは使用されますか。
(佐藤補佐)	さくらアリーナは使用されますが、空調設備の対応はこれからとなります。
(別府委員)	これからの対応で暑さが少しは楽になるのは良かったです。
(佐藤委員)	移動式の設置で、国スポ・障スポが終わったら取り外すはずですが、熊本地震などの避難所体育館でも同様に、小型のエアコンを利用して上部は暑いですが、床付近は少し冷えるような対応です。
(北林教育長)	いまは避難所だけでなく、幼稚園でも暑すぎてホールにエアコンを入れてボール遊びなどをしてもらっていますが、この間の学校訪問でも体育館は暑かったので、通常の子どものための活動のためにもしっかり体を動かせる環境にできるといいですね。
(北林教育長)	子どもたちへの暑さにはいろんな対策をとっていますが、学校体育館への空調設備については、体育館自体が断熱構造になっていないことから冷やそうとしても冷えることがないため、断熱構造を整えようとする国への補助を活用しても膨大な予算が必要となりますので、宮崎県内全ての自治体が二の足を踏んでいる状況です。現状では空調設備を導入しても、窓から絶え間なく冷気が逃げていきます。
(八木委員)	シンガポールでは多くの施設で天井にシーリングファンが付いていました。
(北林教育長)	地域によって、日光によって暑くても木陰であれば涼しいなど、湿度との兼ね合いもあるかと思います。
	体育館に関しては鋭意対応を進める必要がありますが、予算等を勘案しながら検討してまいります。

(2) 令和8年度ふれあいコミュニケーション実施要項について

(北林教育長)	(2)ふれあいコミュニケーション実施要項について、事務局より説明をお願いします。
(藏富副主幹)	令和8年9月28日に開催予定のふれあいコミュニケーションの実施要項について説明。
(八木委員)	以前は例年、日南市教育支援センターにお伺いして、子どもの活動を視察してから意見交換を行っていましたが、今年は開催可能でしょうか。
(北林教育長)	ふれあいコミュニケーションとは別に開催可能か、検討・調整できますか。
(藏富副主幹)	はい、相手先と調整してみます。
(八木委員)	今年でなくても、来年でも検討していただけると助かります。
(北林教育長)	私も教育委員として社会福祉協議会に関与させていただくなかで、他には質問などございませんか。
(全委員)	ありません。
(北林教育長)	ありがとうございます。これで議事については終了いたしました。

11 その他

追加連絡

(北林教育長)	それでは会次第の6番その他に移ります。
(藏富副主幹)	すみません。9月行事予定の前に2点、御連絡よろしいでしょうか。
(北林教育長)	どうぞ。
(藏富副主幹)	1枚の追加資料となります、文部科学省から教育委員の方へ令和8年度 市町村教育委員会研究協議会の研修案内が昨日届きました。
	日程と予算の関係上、参加可能なのは12月18日のオンライン開催のものになりますが、参加申込が来週の8月26日までとなりますので、参加意向について確認させていただきたいことと、参加される場合は開催日が12月の定例会議と同日ですので、定例会議の日程が変更となることをお伝えいたします。
(北林教育長)	文部科学省からの案内となりますので、教育委員の皆さんがよろしければ参加いただきたいと考えておりますが、御予定はいかがでしょうか。
(八木委員)	これまでもオンライン開催に出席していますので、資料となる情報をいただいて参加いたします。
(北林教育長)	皆さんも参加していただくことでよろしいでしょうか。

(全委員)	はい。
(北林教育長)	ありがとうございます。では、希望されるテーマについて担当へ、改めて御連絡をお願いいたします。
	もう１点について、どうぞ。
(藏富副主幹)	他市町村教育委員会との意見交換会につきまして、宮崎市教育委員会事務局と日程の調整をさせていただいております。そのなかで、宮崎市教育委員会の定例会議が１２月２３日に開催を予定され、宮崎市の教育委員の方々が集まれるとのことですので、担当者レベルの調整で確定ではありませんが、同日開催が望ましいことから１２月２３日の予定を確保していただきたいというお願いの御連絡です。
(北林教育長)	１２月２３日ということで年の瀬ですが、御予定を押さえていただきますよう、お願いいたします。
	それでは、その他の９月行事予定について事務局から説明をお願いします。

12 その他

９月行事予定

(1) 令和８年度ふれあいコミュニケーション

日 時 令和８年９月２８日（月）午後１時３０分から

場 所 日南市役所別館２階会議室５

(2) 令和８年度第６回日南市教育委員会定例会議

日 時 令和８年９月２８日（月）午後３時００分から

場 所 日南市役所別館２階会議室５

13 閉会